



特定非営利活動法人 Arts Planet Plan from IGA

# アトリエニュース

〒518-0205 三重県伊賀市伊勢路字青山1381-77 Tel(186-)0595-53-1077



2012.9.17発行 編集担当：田井佳子

ようやく秋の気配を感じる頃となりました。いかがお過ごしでしょうか？ 今号では、現在開催中の展覧会や秋の研修旅行等々の予告に加えて、夏に行いました実技講習会・薪割り合宿・柿渋づくりの様子の記事を併せてお届けします。

## 実技講習会/松阪もめん手織体験

今年度第1回目は、三重県松阪市を訪れ、松阪木綿の手織り体験と市内自由散策を行いました。

手織り体験は「松阪木綿手織センター」にて、午前と午後の2班に分かれての講習で、合計10名の方が参加されました。スタッフの坂梨さんに松阪木綿の歴史等のお話を伺った後、各自縦糸の掛った織機に座り、横糸を選んで織りをスタート。少しすると、皆さんコツがつかめ、リズムよく織る音が響いていました。3時間で少し大きなものを織るコースと、1時間の体験コースがありましたが、それぞれに違った縞模様の作品が完成しました。

当日はあいにく雨模様でしたが、街中散策や地元の美味しい食事を楽しむことができ、充実した一日を過ごせました。ご参加頂いた皆さん、ありがとうございました。(実技講習会担当：田井佳子)



1時間織姫コース



リズムよく織る参加者



織り糸と出来上がり作品

## 12年度「風と土のかたち」展 開催中！！

このアトリエニュースが会員の皆様のお手元に届く頃は、ちょうど12「風と土のかたち」展の後半頃だと思います。

2012年9月15日(土)から23日(日)【但し18、19、20日は休業】までの間、矢持地区市民センター(旧矢持小学校)に於いて、出品者72名、2団体、作品数約120点の充実した展覧会を開催しています。

今回は新しい試みとして、地域で生産・収穫された野菜や手作り食品の販売や手芸品の販売など、様々な形態での参加がありました。展示は、例年通り、旧校舎の教室、廊下、和室などを使用し、油画、日本画、木工芸、陶芸、様々な素材を使った多様な立体造形、地元伊賀地域の方々の作品等、多くの出品者を得た個性豊かな展覧会です。また、公開実技講座や造形体験コーナーなどの関連イベントも例年にも増して賑やかな展覧会になりました。

さらに、今回はメナード青山リゾート様のご協力を得て、無料送迎バスに便乗させて頂くことになり、鉄道からのアクセスが改善されました。

多数の協力者や法人会員の皆様に支えられ、12「風と土のかたち」展が開催できていることに深く感謝しております。

会期はあと僅かですが、ぜひ足をお運び頂けたらと願っております。よろしくお願い致します。

(12「風と土のかたち」展担当：村瀬 浩)

## 2012年度の研修旅行の案内です。

今年度の研修旅行は、西宮船坂ビエンナーレ及び丹波篠山を巡ります。距離も近く、気候も秋深くなる頃で、秋の味覚も楽しめるのではないのでしょうか。11月24日(土)は西宮船坂ビエンナーレを巡り、25日(日)は、篠山ギャラリーKITA'S、兵庫陶芸美術館、陶の郷等の見学を予定しています。別紙の研修旅行案内をご一読のうえ、奮ってご参加くださいますよう、お待ちしております。

(研修旅行担当：藤田邦子)

## 自主活動グループ 夏の薪割り合宿行いました！！

8月18日(土)から20日(月祝)までの3日間、2泊3日の「薪割り合宿」を実施しました。会員と一般の方を含めて、初日12名、2日目17名、3日目7名の参加者数でした。実施した内容は、今年6月に上野森林公園より頂いた赤松の丸太からの薪割りと、強風に不安であった薪置場屋根の補強を行なうと共に、庵プロジェクトのひとつである岩風呂づくりの続きも行ないました。3日間での薪割りによる薪束数は約80束、屋根補強は完工、岩風呂づくりは側面の大きな石を運搬という成果でした。また、3日目の午前中には、穴窯見学ということで、伊賀市山畑にある安永正臣さんの薪窯、手前で燃やした炎が奥まで行って帰って来て手前の煙突から抜ける構造の「行って来い窯」を見学させて頂きました。帰りには、付近の名勝である白藤の滝への観光もあり、一服の清涼剤となりました。

残暑の中、参加された皆様、本当にお疲れ様でした。

最後に紙面を借りて報告とお願いがあります。多くの赤松の丸太を提供して頂いていた青山高原保健休養地からの今後の提供は難しい(休養地の中で赤松が少なくなって業者に委託している)ようです。赤松の提供情報があればお知らせください。よろしくお願い致します。  
(自主活動グループ担当：石津 勝)



いよいよ作業開始！



安永さんの「行って来い窯」見学



白藤の滝前にて

## 「柿渋つくり」の報告です

9月8日(土)10:00 月ヶ瀬観光協会前に集合。参加者6名で山本勝さんのご親族所有の柿の木(鶴の子柿)2本から合計420個の青柿を採取しました。高枝鋏、「はさんぱり」(地域によっては、「ぱりぱさ」と呼称)と呼ばれる先端が二股になった竹竿、剪定鋏などを使って採取。午前で採取を終え、月ヶ瀬温泉で昼食。午後からはアトリエに戻り、4名で作業。柿の洗浄後、小片に切り分けて、3台のミキサーで粉碎。ペースト状になった柿を後藤さん手づくりの天竺木綿の濾し袋を使って搾汁。搾りかすを再度、二次搾汁。採取した液を電動攪拌機で空気を入れて当日の作業を終了。解散は17:30でした。

木製の樽の底から15cm程度の柿渋原液が取れました。今後、熟成期間1、2年を経て完成？  
(報告：参加者代表 森田耕太郎)



切って、回して、搾って

## 事務局からのお願い

- 今号にも、スペースの関係で残念ながら掲載できませんでしたが、会員同士の交流を深める為にも、「会員紹介コーナー」を随時載せていきたいと思っております。ご自身の活動、モットー等ご紹介くださる方、事務局まで、是非お知らせください。
- 「展覧会情報」のページに会員の皆様の個展・グループ展等の活動情報を掲載しますので、事務局まで、是非お知らせください。  
ホームページアドレス：<http://www.appfi.org> 事務局Eメール：[contact@appfi.org](mailto:contact@appfi.org)
- 本法人は、皆様方からご納入頂きました会費で運営されております。常々、ご協力有難うございます。未納の方は、早目の納入にご協力をお願い致します。

郵便口座：00890-1-106346 NPOアーツ プラネット プラン フローム イガ

「ゆうちょ銀行」で直接お振り込みいただく場合には、すでに送付済みの振込用紙をご使用いただくか、上記の口座にお振り込みをお願いします。また、「ゆうちょ銀行」へ他の金融機関より振り込みができるようになりましたので、その場合は下記の口座にお振り込みください。よろしくお願い致します。(ゆうちょ口座からの送金は手数料不要です。)

ゆうちょ銀行 金融機関コード 9900 店番 089 店名 ○八九店(ゼロハチキユウ店)  
当座 0106346 アーツプラネットプランフロームイガ